

第2期 島原市まち・ひと・しごと創生総合戦略

(概要版)

令和2年3月

島原市

第2期総合戦略《基本的な考え方・計画期間・構成》

■基本的な考え方

人口減少や少子高齢化を克服するため、平成27年（2015年）10月に第1期（平成27年度（2015年度）から平成31年度（2019年度）まで）の「島原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下「総合戦略」という。）を策定し、各種施策を講じてきました。事業効果が出てきている施策もある一方で、人口減少は着実に進んでいます。

そのため、「第1期総合戦略」の取組みをさらに推進し、着実なものとしていくため、「第2期島原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。

■計画期間

令和2年度～令和6年度（5年間）

■総合戦略の構成

基本的な方向性は、政策4分野から構成されます。

I しごとをつくり、安心して働けるようにする

II 新しいひとの流れをつくる

III 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

IV 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

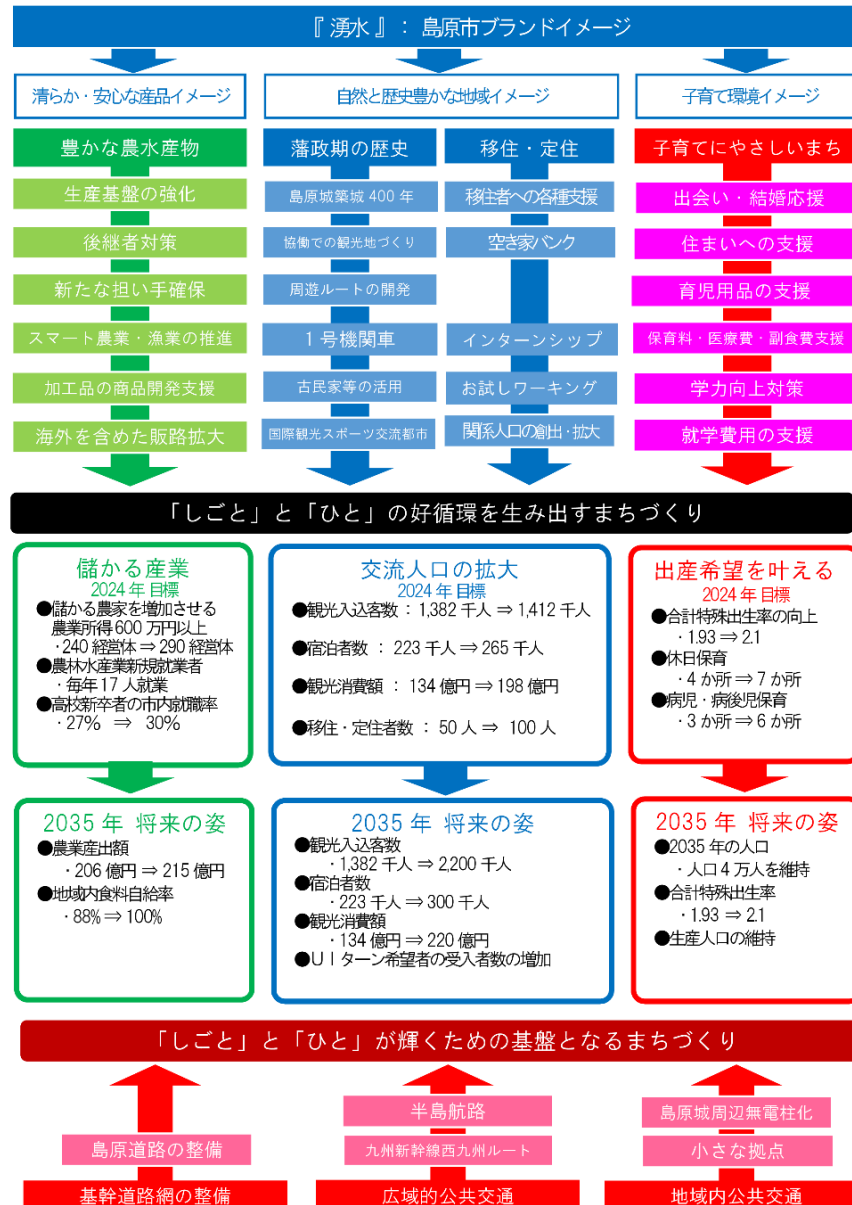


第2期総合戦略《全体概要》

■策定イメージ



島原城築城400年 繋げ未来へ!



第2期総合戦略《施策体系》

I しごとをつくり、安心して働けるようにする

1. 所得向上を図るとともに、新しい技術や環境に対応し、農林水産業全体の活性化を図る
2. 地場産業の振興による、産業の活性化を図る
3. 地域の活力を育む人材の育成を図る

II 新しいひとの流れをつくる

1. 移住・定住施策を充実させるとともに、関係人口の幅広い活用を推進する
2. 地域の個性と魅力を磨いて交流を促進する
3. 広域交通網・二次交通の充実による交流の拡大

III 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

1. 出逢いから結婚、出産、子育ての切れ目のない支援を行う

IV 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

1. 定住環境向上への取組
2. 教育の充実
3. 地域医療の確保と高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり
4. 安全で安心して暮らせる快適なまちづくり
5. 環境にやさしいまちづくり
6. 地域コミュニティの維持・促進
7. スマートシティ構想の推進